

令和7年度こまきこども未来館 現状報告

また来たくなる未来館～未来リテラシーを育む～

令和7年度重点目標

こどもの気持ちに寄り添い、未来館が居場所となれるようにする
「楽しい」「また来たい」と来館者が思えるような場所を目指す



毎日利用する市内のこども達、週末利用するこども達、初めて利用するこども達、どの来館者にとっても未来館に来て楽しい、また来たい、ホッとする自分たちの場所と思えるように心がけています。

遊びによるこどもの育成

乳幼児期 asobo、よみきかせ、シアター、季節工作、手作りおもちゃ等

児童期 シンボルツリー、ボルダリング、ボードゲーム、こまき少年少女発明クラブ、HADO 大会、擬態プラネタリウム、講師講座、なぞ解き、体力測定、跳び箱、カップピンポン、紙コップランド、十字鬼、Ipad、ドローン、工作、あし DE まきまき競争、アリーナこども開放、トーンチャイム等

思春期 ダンギタ、卓球、ビリヤード、Ipad、ボードゲーム、講師講座、ダンススタジオ、音楽スタジオ、ゆるっとここからデー、アリーナこども開放等



十字鬼

こどもの居場所の提供

児童厚生員との関り、不登校児童の受け入れ等

こどもの権利や意見を尊重した活動の実施

未来館内を走ることについての意見、ドッジボール大会、スライム村実行委員会、WI-FI についての意見、スマホ充電の署名歌リクについての意見、アンケート調査、こども商店、高校生社会参画プロジェクト、マイクラ部、バレーボールイベント

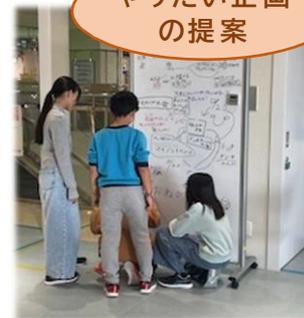


擬態プラネタリウム

充電できる
ようにする
署名集め



やりたい企画
の提案



配慮を必要とするこどもへの対応

親子利用 DAY、児童発達デイ施設などの団体利用、落ち着いた遊べる空間づくり、こども食堂、子育て包括支援センターとの連携

子育て支援の実施

ハイハイレース、おねんねアート、子育て包括支援センターとの連携

地域の健全育成の環境づくり

夢チャレンジ科の協力等学校との連携、地域住民の方の交流ひろば利用、パートナーシップ企業・サポーターとの連携

おねんねアート



ボランティア等の育成と活動支援

学生ボランティア(中学生、高校生、大学生)、職業人体験の受け入れ、大学との連携、ビリヤードお兄さん、マイクラお兄さん、地域のサポーター、パートナーシップ企業

令和7年度 小牧南児童館 現状報告

地域とともに歩む、あたたかい児童館をめざして ～すべては子どもたちの為に～

基本方針

1. 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と連携協力しながら児童をはじめ、地域住民に親しまれる児童館とします。
2. 子どもたちがいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を兼ね備えるとともに、子ども達に健全な遊びや情報の提供を行います。

令和7年度の目標

つながりの輪～信頼関係の構築～

- ①【来館者とのつながり】・アットホームな居場所作り、イベント告知・周知活動、来館者の需要に応じたイベント企画
- ②【職員とのつながり】・日常の些細なことも情報共有、風通しの良い職場環境づくり、職員の連携・助け合い
- ③【地域とのつながり】・告知活動(発信)、ボランティア・団体・企業との連携、子どもを主体とし、意見を取り入れた活動

今年度は、来館者同士、職員間、そして地域とのつながりを大切にしながら、子ども達が安心して過ごせる居場所づくりに取り組みました。日々の関わりの中で、職員間の情報共有を丁寧に行い、子ども一人ひとりの様子を継続的に見守る体制を整えました。

近年、子どもたちのSNS利用の拡大や、さまざまな課題の低年齢化により、児童館だけでは解決が難しい事例や、館外で生じる問題への対応が求められる場面も増加しました。そうした際には、学校や関係機関と連携を図り、情報共有しながら対応することで、子どもたちを支えることができました。これらの取り組みを通して得た経験やつながりを基盤とし、来年度はさらに関係機関との連携を深めると共に、子どもや保護者がより安心して相談できる開かれた児童館を目指してまいります。

(1) 地域との連携

- ・ 幼保、小中学校との関わり（小学校運営委員会への参加、校区探検等の受け入れ、子ども食堂への助勢 等）
- ・ ふらっとみなみ運営協議会との関わり（夏祭り、三世代交流会、音楽祭&クリスマス会、節分豆まき 等）
- ・ 母親クラブ、地域ボランティアと連携してのイベント運営（水遊び、クリスマス会、講座の開催 等）



子ども食堂への助勢



母親クラブ 水遊び



夏祭り



三世代交流会 秋まつり

(2) 子育て支援

- ・ 子育て支援室の充実（のびのびルーム、季節の行事・各種イベントの実施 等）
ママたちのおしゃべりひろば、ちびっこレスキュー講座を新たに開催。
- ・ 年齢に応じた広場の開催（のびのびルーム、ちびっこ広場、パパと子ひろば 等）
ちびっこ・パパと子ひろばは発達に応じた遊びを提供しています
- ・ 支援員・厚生員による相談業務と行政による育児相談
- ・ 子育て支援室講座の充実。（企業や有識者による子育てに有益な話 等）



ママたちのおしゃべりひろば パパと子ひろば

(3) 多彩な遊びのプログラム

季節にちなんだ行事や工作を提案するだけでなく、子どもの主体性・自主性を尊重し子どもプランナーや季節の工作等、子どもの自由な発想を企画に取り入れています。中高生の為の19時までの開館時間延長「放課後 Chill out」も毎月行い、高学年児の利用促進も定期的に行っています。地域の方のご協力のもといろいろな事業を展開する事が出来ました。



子どもプランナー



自由工作



オレンジリボンツリー



中高生応援！ふらみなカフェ



放課後 Chillout



CCNet お仕事体験



くみくみあそび



七夕サロンコンサート



アトリエふらっとアート



お相撲さんがやってきた



とにかく楽しく Let's Dance ♪

令和7年度 小牧児童館現状報告



館の重点目標

- ・こどもが主役になれる児童館
- ・遊びを通して地域とつながる

【安心できる居場所づくり】

- ・こどもの権利を基本の考えとし、こどもの自主性を尊重し、やりたい気持ちやこうしたいという思いに寄り添い、こどもの声に耳を傾ける。

みんなの声BOXの設置

- ・大人の作ったルールでの運営ではなく、こども達が自ら考え、他者に対して思いやりを持って、行動できるようにサポートをする。

- ・クラブ活動の充実

親子クラブ、運動あそびクラブ、体育あそびクラブ

こども達や、親子のやりたい気持ちを尊重し、進める。

バルーンメイトクラブによる保護者同士の交流を大切にする。

- ・キッチンカー「akaaka」主催 こども食堂開催

- ・みなくる寺子屋開催・小学生タイム

- ・こどものやりたいを叶えるこども企画 お化け屋敷、天下大会

- ・中高生の居場所作り。中高生タイム、中高生カフェ開催

【子育て支援】

子育て世代のニーズに対応

- ・年齢に応じた広場の開催（よちよち広場、ぽかぽか広場、ちびっこ広場等）

- ・父親の育児参加の応援（パパママ広場、ちびっこ広場”みんなであそぼ”）

- ・子育て親子の交流、情報発信の場所（保育関係の市の取り組みの紹介）

- ・外部講師を招いての英語のイベント、リトミック等の親子

ふれあいイベントの開催

- ・大人気！！はいはい・よちよちレース

- ・登録制1歳児、2歳児広場による仲間作り

- ・おにぎりを作ろう、野菜の栽培等食育活動

- ・講師による子育て講座の開催

【地域との連携】

幼保・小学校・中学校との関わり

小学校への館だより配布

中学校の注文ボランティアの受け入れ、放課後こども教室 職員派遣

地域の方々との連携

- ・小牧、小牧原小学校区地域協議会「3世代交流会」、新町地区秋まつり参加

- ・誉高校インターンシップ受け入れ・部活立ち上げ

- ・地域企業との連携、つながる防災、地域防災リーダー会等との連携



令和7年度 小牧市西部児童館 現状報告

施設目標：みんなが笑顔になれる場所 ～Smiles for All～

基本方針

1. 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と連携・協力しながら児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館を目指します。
2. こどもたちがいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、こども達に健全な遊びや情報の提供します。

令和7年度の目標

来たくなる児童館 ～こどもが創る『こどもの居場所』～

- ・こどもが意見を表明できる機会を創出し、運営にその意見を取り入れます
- ・大人もこどもと一緒に楽しめる事業を行い、子育ての楽しさを実感してもらいます

「とにかく楽しい」「発散できる」といった遊びの原点を大切に、大人もこどもも楽しめる行事や活動を数多く開催しました。こうした楽しい経験は、ポジティブな感情の記憶として残り、自己肯定感の向上や社会性の基盤作りに繋がります。

(1) 地域との連携

- ・小・中学校行事への参加や、校区探検、職業人体験などの受け入れを行い、ジュニア奉仕団の活動を支援しました。
- ・小牧市西部コミュニティセンター運営協議会と協力し、親子映画会、夏まつり、節分などのイベントを実施しました。
- ・母親クラブ、ちびっこ広場では、児童館外での活動を増やし、こども未来館、中部公民館、味岡児童館など地域施設を活用した幅広い活動を行いました。
- ・地元企業と連携し、子育て支援室講座やクリスマスパーティーなどのイベントを開催しました。
- ・地域の夏まつりや放課後児童クラブに出向き、出張児童館として活動をしたほか、地域行事へのボランティア参加も行いました。



(2) 子育て支援

- ・ぷにぷに広場や、サロン、季節の行事、毎月の誕生会、ハイハイレースなど、各種イベントを実施することで、来館のきっかけ作りに努めました。
- ・ちびっこ広場や、年少・年中組など、対象年齢を区切り、発達に応じた遊びを提供しました。
- ・子育て支援室講座では、有識者による子育てに役立つお話だけでなく、地域のボランティアによるコンサートや地元企業との連携による企画など、保護者の方にも楽しんでいただける内容を提供しました。



今年から「ちびっこ広場」の内容を館だりに掲載し、実施内容を明確にすることで、参加者がより主体的に参加出来るようになり、結果として参加者が大幅に増加しました。また、0歳児向けのサロンや広場については、午前だけでなく午後にも開催を試みましたが、ニーズに合わず取りやめる事となりました。利用者からの声を拾い、試行錯誤を重ねながら、利用者にとって最善の形を模索しているところです。

(3) 多彩な遊びのプログラム

- ・こどもの主体性、自主性を尊重し、自由な発想を企画に取り入れられるよう、意見箱を設置しました。今年度は、こどもたちが主催する「ドッジボール大会」や、「おぼけやしき」などを実施する事が出来ました。
- ・家庭や学校ではない「児童館」という場を活かし、様々な企画を実施しました。数多くの体験を通じて、「自分の好き・得意」を見つけられるよう取り組んでいます。



子どもたちの意見をもとに、中高生向けの企画の実施や、新規物品の購入、集会室の利用方法など、様々な意見を運営に反映しました。また、児童館主催の企画についても「他では出来ない」内容を目指し、観望会や防災イベント、親子で一緒に楽しめる企画などを実施しました。

みんなでつくる！ぱるもあじおか～児童館をたのしもう～

- ・地域とともに、親しめる活動づくり
- ・拠りどころになる居場所づくり
- ・こどもの声や思いに耳を傾け、運営に反映

【子育て支援】

○子育て家庭への支援

- ・身近であたたかい雰囲気づくり
- ・情報提供や相談を含む育児サポート「ベビーマッサージ」「あいあいサロン」
- ・ママの体と心をケア「産後ヨガ」「バランスボールエクササイズ」
- ・子育て情報交換やふれあいあそび「赤ちゃんサロン」「パパベビ」



パパベビ



バランスボールエクササイズ



あそVIVA

○交流の場

- ・親子で英語に親しむ「えいごであそぼ」「絵本でイングリッシュ」
- ・親子の時間を楽しむ「リトミック」「パパトコ」
- ・親子でチャレンジ「あそVIVA!!」「はいはいレース」

【「遊べる」「学べる」「くつろげる」「出会える」場】

○遊びを通じたこどもの育ち

- ・館庭、かまどなど味岡らしさを活かした環境を利用するあそびを展開
- ・自由に使える素材の提供や遊びの選択がしやすい環境づくり
- ・多世代で交流しながら育み合う「ぱるもあDASH」「かまど名人」



こども企画リアルスプラトゥーン

○居場所づくり

- ・こどもが自ら企画する「こども企画書」「ジュニアスタッフ活動」
- ・音楽交流、コミュニケーションを生むロビーピアノ・ギター・カリンバ設置
- ・中学生19:00、高校生21:00までの学習室、音楽スタジオ利用
- ・17:30～19:00中高校生居場所づくり「アオハルナイト」毎日開催
- ・地域力アップ「餅つき養成講座」



アオハルナイト

【地域との連携】

- ・こども会との共催「かまど名人」開催
- ・地域の方を招き、遊びで交流「達人とあそぼう!!」開催
- ・地域の老人施設の協力とふれあい「おつきみどろぼう」開催
- ・味岡小学校放課後こども教室での講座、地域交流イベント参加
- ・誉高校インターンシップ、市内中学校職業人体験受け入れ
- ・地域住民サポーター主催による郷土菓子作り開催
- ・JA尾張中央と共同企画「キッズキッチン」「さつまいも栽培」実施
- ・地域こども食堂助勢
- ・地域小中学校学校運営委員会、健全育成会参加
- ・地域運営協議会



おつきみどろぼう



サポーター活動



令和7年度 しのおか児童館現状報告
5つの理念で運営
「児童館で遊ぼう・楽しもう」「地域と共に育ち合う児童館」

【令和7年度重点目標】

- ・利用者一人ひとりに自分達が主体であることを実感してもらい、自主性、社会性、創造性などを育てていきたいため、こども達やママ、パパ達の「やってみよう！」をサポートし、目に見える形にすることで児童館をより楽しめるようにします。
- ・これまでのイベントに加え、日々の活動でも地域との関わりが持てるようになります。地域のこども達、子育て中の保護者が地域住民との活動を通し、地域住民との繋がりができ、地域全体で子育てのサポートができるようになればと思います。

1 地域ぐるみで育ち合う児童館

- ・地域運営協議会が支える地域運営の仕組み。
- ・児童館まつり、きもだめし、こどもマルシェ、もちつきなどのイベントにおける地域おやじの会やサポーターによるサポート。
- ・地域の方によるバルーンアート、紙すきの講座開催。読み聞かせ、畑作りのサポート。
- ・近隣小学校の総合学習への協力、連携。
- ・篠岡たんけんカルタを使った「カルタとり大会」の開催。

2 多世代で育ち合う子育て支援

- ・ママ、パパ、祖父母、こどもを取り巻く誰にとっても居心地のいい場所。
- ・毎週2回開催「赤ちゃんサロン」ママたちの交流の場。
- ・隔月開催「あいあいサロン」アットホームな雰囲気助産師に相談。
- ・毎月開催「えいごであそぼ」「リトミック」「楽器であそぼ」「イングリッシュシャワー」定期開催「ワールドミュージック」
- ・月ごとに違うあそびが楽しめる「ゆうぎしつであそぼ」
- ・「ベビーマッサージ」「赤ちゃんと一緒に産後ヨガ」の開催。

3 中高生が集い使える児童館

- ・中学生は19:00まで、高校生21:00まで学習室利用。
- ・毎週木曜日は中高生が自由に過ごせる「しのおかラウンジ」
- ・卓球、エアホッケー、ボードゲームなど中高生が楽しめるあそび。
- ・ジュニア奉仕団や中学生ボランティアの活動。
- ・中学校吹奏楽部によるニューイヤーコンサート。

4 多文化共生できる児童館

- ・ポルトガル語、スペイン語の翻訳版児童館だよりの発行。
- ・「インターナショナルあそび」を通し、海外・多文化への興味・理解。

5 社会教育を担う児童館

- ・作ってあそぶ小学生向け「クラフトルーム」の開催。
- ・表現あそびを楽しむ幼児向け「アートであそぼ」の開催。
- ・あそび、活動を通しての仲間作り「このゆびと～まれ！」「みんなでキャンプめし」
- ・小学生が自分の不用品や手作り品を販売「こどもマルシェ」
- ・ホームページ・Instagramによる情報発信。

6 その他

- ・三輪車、縄跳び、ボール、竹馬等の貸し出しを含めた館庭の活用。



地域の方にサポートしていただき畑作業



カルタとり大会



ちびっこ広場で新聞あそび



児童館まつりでのジュニア奉仕団の活動



キャンプめしでカートンドッグ作り



こどもマルシェ



館庭での遊びを通した豊かな学び



令和7年度 大城児童館・笑童館・わらべかん

5つの理念で運営

「地域みんなで、楽しさのシェアリング」

①地域ぐるみでの運営

地域運営協議会を開催して地域の特性など話し合いました。
地域の方から、「学校の統廃合についても話題になりました。」

②多世代での子育て支援

子育て支援室は人気で、親同士の雑談の場、職員への子育て相談など様々な利用がされています。土、日は父親の子育てへの参加、祖父母の孫育て支援もあります。母親からのニーズに応え色々な分野の方にプチ講師に来てもらっています。

0才児親子支援として、赤ちゃんサロン、ベビーマッサージ、産後ヨガ、助産師による“あいあいサロン”を開催しています。

幼児親子で学べて遊べる企画は、えいごであそぼ・ワールドミュージック・イングリッシュシャワー・えいごでワンダーランドの講座を開催しました。

●平日一時預かり事業も利用者が増えている。

③中高生の居場所

中学生には、学習をする場所、音楽やダンスなど表現活動出来る場所、友人と過ごす場所、ボランティア活動の場所として、学校とも連携し部活動の発表の場所として展開しています。夜間の運営を行っていることもあり中学生 19 時まで、高校生は 21 時まで利用し、学習室での集中して自習しています。

地域サポーターによる「寺子屋」を始め、毎週数学の学習支援をしています。

④多文化共生

外国籍の方の利用は増えていて、今年度はベトナム、カナダの方もありました。また、地域のてまり塾が日本語教室として毎週土曜日開催し、日本語指導の講師と利用者が増えてきています。

⑤社会教育の展開

- ・地域ぐるみで学び育ち合う行事を展開しています。
- ・12月7日には、「こどもマルシェ」を開催しました。こどもたちのお店は人気で、多世代で楽しむことが出来ました。館庭では地域サポーターやジュニア奉仕団が活躍して、大工さん体験やジェットコースター体験が出来ました。
- ・6月に父母クラブ主催で人形劇、7月には七夕コンサートを開催しました。
- ・10月は英語の講座でハロウィンパーティー、12月は各クラブにてクリスマス会を開催しました。
- ・11月3日は、地域のイベント「バンブーインスタレーション」に参加。児童クラブと共作で作品を作り展示をしました。
- ・毎年行われてきた、わらべかんクリスマスコンサートも開催。リモート配信にて中学生で編成されたJAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらい、家でも楽しめるように配信することが出来ました。
- ・1月10日には「おもちつき」を開催、児童クラブの児童と一緒に楽しみました。
- ・3月29日 わらべかんまつり開催 親子de マルシェ小学生から大人まで地域のサポーターが活躍しています。
- ・独自のホームページとInstagramにて、利用者への案内や活動の発信を行っています。

■今年度評価できるところ

- ・平日一時預かり事業の定着。
- ・子育て支援室おける内容の充実。
- ・多文化共生内容や支援の輪が広がっている。
- ・中高生の居場所づくり活動が継続している。

■令和7年度から児童館と大城児童クラブの運営を行っています。



地域運営協議会



七夕コンサート



手まり塾による日本語教室



こどもマルシェ



クリスマスコンサート



楽器であそぼ



令和7年度 小牧市北里児童館 現状報告

令和7年度 施設目標

みんなが主役 心のビタミンC～たのしい・うれしい・私らしい～

なくてはならないビタミンのように、子どもたちにとってなくてはならない居場所となるよう努めます。
来館者が自分らしく輝けるような場所づくりに努めます。

【あそびを通しての成長。ワクワクするような企画。安心できる居場所作り。】

☆各年齢に合わせた遊びの提供。異年齢交流・幅広い年齢に対応したあそびや広場。
レクキッズ・ボードゲーム DAY・親子であそぼを開催。新たに低学年限定の
遊びの時間「レクキッズミニ！」も実施。

☆こどもプランナー

月に2回の話し合いを行い、「あきまつり」を開催。年度末にもイベント企画中。

☆中高生の居場所づくり

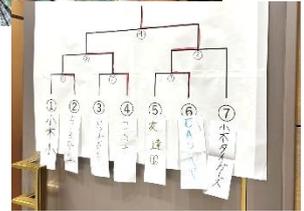
月に2回、中高生の開館時間を延長する「プレシャスタイム」を実施。
中学生だけではなく、高校生の利用も。

☆特別企画の実施

ドッチボール大会・謎解きイベント「北里児童館からの挑戦状」など初めて開催する
企画も多く取り組んだ。

☆手作りを楽しもう

定期開催している講座を今年度はほぼ申し込み無しで開催。



【子育て支援】

☆成長に応じた広場の開催。(ぴよぴよひろば・ちびっこひろば)

☆誕生会・ハーフバースデーを毎月開催。

☆父親の育児参加支援

パパも一緒にふれあいあそび・パパも一緒にうごいてあそぼ

☆専門講師による教室

一緒にリトミック・わらべうたあそび・ベビーマッサージ・英語のプログラム

☆ママのリフレッシュ講座や育児に関する講座

ヨガ・バランスボール・離乳食教室・はみがき教室

☆特別企画の実施

家族の手形でハロウィンガーランド・クリスマス会・ハイハイレース・お楽しみ会



【地域連携】

☆館だよりによる情報発信

近隣保育園（3園）・近隣小中学校（3校）・児童クラブ（1か所）

☆小中学校との連携

小学校の校区探検の受け入れ・放課後子ども教室への出張

健全育成会議・学校運営委員会（2校）への参加

北里中学校ジュニア奉仕団を依頼（館内活動・イベント補助）

職業人体験の受け入れ（1校）

☆地域協議会との連携

北里小学校区及び小木小学校区地域協議会への参加

毎月の定例会出席・イベントへの協力（グラウンド除草・北里 Festival など）



【その他】

☆付箋による来館者からの意見収集。

☆SNS を活用した活動

地元の方との繋がりから講師へ。

